



2021年8月16日

各 位

会 社 名 株式会社スカラ
 代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 榑野 憲克
 (東証一部・コード4845)
 問 合 せ 先 内部統制・情報セキュリティ
 推進本部長 山田 朋宏
 (TEL 03-6418-3960)

2021年6月期通期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2021年5月17日に公表いたしました2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日)の通期連結業績予想と本日公表した実績に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 2021年6月期通期連結業績予想と実績の差異(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,000 ～12,000	100 ～500	100 ～500	2,700 ～3,100	2,700 ～3,100	154.19 ～177.04
実 績 (B)	8,734	220	188	3,225	3,065	174.62
増減額 (B-A)	△265 ～△3,265	120 ～△279	88 ～△311	525～125	365～△34	—
増減率 (%)	△2.9 ～△27.2	120.3 ～△55.9	88.6 ～△62.3	19.5 ～4.1	13.5 ～△1.1	—
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期) ※	7,624	227	203	610	321	18.46

※ 2021年6月期第2四半期において、連結子会社であるソフトブレン株式会社及び同子会社の事業について、非継続事業に分類しております。これにより、売上収益、営業利益及び税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症の影響が当初予想していた期間・規模を大幅に超えたことにより、人材・教育事業でのイベント数の減少、カスタマーサポート事業でのコールセンターニーズの減少等により、売上収益が予想値を下回りました。

利益につきましては、企業価値創造支援から大規模DX案件につなげる営業活動の注力や地方創生にかかわる新規サービスの開発、海外事業を推進する体制構築など、今後のさまざまな新規事業等への展開に向けた積極的な投資を行ったほか、人材・教育事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたことにより減少し、営業利益は220百万円、税引前当期利益は188百万円となりました。

一方で、連結子会社であるソフトブレーン株式会社を売却したことによる子会社株式売却益2,770百万円を計上したことで、親会社の所有者に帰属する当期利益は3,065百万円となりました。

以 上